ー 復興に関する情報をお届けします ー

海と生きる

けせんぬま 復興ニュース

第177号（令和元年12月１日発行）

【発　行】
気仙沼市秘書広報課
〒988－8501
宮城県気仙沼市八日町一丁目1-1
TEL：0226-22-6600 内線207・208
FAX：0226-24-3566
E-mail:hishokoho@kesennuma.miyagi.jp

気仙沼市震災復興計画

津波防災訓練を実施しました

- 8,900人以上の関係者・地域住民が参加 -

問／危機管理課　☎22-3402

11月３日（日）に、令和元年度の気仙沼市津波総合防災訓練を実施しました。この訓練は、東日本大震災の災害経験をもとに、今後も起こりうる大規模地震・津波に備えるため、市および消防本部と防災関係機関、地域住民が一体となって各種訓練を行い、災害に対する防災体制の確立と防災意識を高めることを目的とし、11月５日の「津波防災の日」に合わせて毎年行っています。

今回の訓練では、「三陸沖を震源とするマグニチュード9.0と推定される地震発生、大津波警報発表。また、大雨による土砂災害の危険」という想定で行いました。

各地区で行われた避難訓練では、気仙沼警察署、気仙沼海上保安署、気仙沼市消防団、その他の防災関係機関に加え、電力・通信関係や交通関係機関のほか、企業・団体や学校、多くの市民の皆さんが参加し、被害状況の収集と伝達、災害時の動きを確認しました。メイン会場となった松岩中学校では、松岩小・中学校の児童・生徒が34人参加し、避難所開設・運営訓練を行ったほか、ライフライン復旧、炊き出し・給水訓練、ヘリによる救助訓練なども行いました。

◀気仙沼市消防団による倒壊家屋救出訓練

◀中学校生徒による避難所開設・運営訓練

災害時の避難経路は、確認できていますか？

衛星・航空写真に、宮城県が調査・作成した津波・洪水の予想浸水域や、土砂災害危険箇所の表示を重ね合わせた気仙沼市防災マップは、市公式 Web サイトから閲覧できます。

○市公式 Web サイト内の場所／トップページ > 暮らしの情報 > 安心・安全 > 防災 > 気仙沼市防災マップについて

市公式 Web サイト

＼入退室自由／

お茶っこしながら「思い出の品」探しませんか

～震災拾得物の出張閲覧会を開催～

問／気仙沼復興協会
☎ 080-1662-2933

日　程	時　間		場　所
12月　1日（日）	午前10時30分から午後６時まで ※陸前高田市・南三陸町と合同開催	市外	仙台市福祉プラザ 第２研修室 （仙台市青葉区五橋2-12-2）
12月　6日（金）	午前10時から午後３時まで	市内	只越集会所 （唐桑町唯越59-1）
12月 11日（水）	午前10時から午後３時まで ※陸前高田市と合同開催	市内	大沢集会所 （唐桑町台の下95-1）

・写真、位牌（いはい）、トロフィーなどの思い出の品をパソコンで閲覧・検索することができます。
・気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館では常時閲覧ができます（休館日をのぞく）。

住民主体のまちづくり Vol. 8
浦島地区振興会

◆**設立年月**／平成 25 年４月
◆**会長**／尾形 健 (おがた たけし)
◆**会員数**／ 30 人
◆**設立目的**／住みよく活気ある地域社会の実現を図り、浦島地区住民の親睦と文化教育、生活向上、福祉の増進、地域振興を目的とする
◆**問い合わせ先**／ 090-7935-8127（事務局 尾形）

◆設立のきっかけ・活動内容

平成 25 年４月、震災の影響もあって児童数が一桁台まで減少していた浦島小学校が鹿折小学校に統合しました。廃校となった旧浦島小学校の施設利活用を検討する中で、震災後の地域活性化を求める地元住民の声もあって、浦島地区 16 の団体が共同し、会を立ち上げました。

振興会では、年間を通じて、さまざまな活動を行っています。市外の人向け「浜のがっこう in 浦島」（養殖体験や浜遊びなどの体験学習）の立ち上げ、旧浦島小学校を利用した「写真展・お茶っこ飲み・グラウンドゴルフ大会」、多世代が楽しめる「浦島地区民運動会」のほか、同校の保全・整備活動（草刈りや剪定作業など）を年に数回行っています。

◀旧浦島小学校の保全・整備活動（6月）

◀市外に住む出身者も多数参加する浦島地区民運動会

Interview
浦島地区振興会 会長 尾形（おがた） 健（たけし） さん

出身は浦島の小々汐地区です。浦島は震災後、集落自治機能の低下、浦島小学校閉校、気仙沼大島大橋開通に伴う交通量増加による地域資源への影響などの課題を抱えながらも、地区の皆さんと共に、さまざまな活動を展開してきました。

最近、力を入れている活動のひとつに、三陸沿岸道路のＩＣ（インターチェンジ）が浦島地区に設置されることから、「浦島」の名前をＩＣに残すための要望活動があります。

何より活動を行っていくなかで一番大事だと思うのは、地区に住む住民が楽しみながら、活動を〝続けていく〟ことです。

一旦地区を離れてしまった人たちも、浦島に帰ってくるきっかけとなるような活動を、今後も続けてまいります。

◆団体からひとこと

今後も継続して活動を続けていきますので、振興会や、活動への参加を希望される場合は、お気軽にご連絡ください。

※浦島地区とは、大浦（おおうら）・小々汐（こごしお）・梶ヶ浦（かじがうら）・鶴ヶ浦（つるがうら）の４行政区からなる地区のこと。四ヶ浜（しかはま）地区とも呼ばれる。

☑ 弁護士による休日無料法律相談会を開催

予約優先

予約・問／法テラス南三陸
☎ 050-3383-0210

■**日時**／12月 15日（日）（相談時間：午前10時から午後４時）
■**場所**／気仙沼市社会福祉協議会駐車場（東新城２-１-２）※移動相談車内での相談となります。